

MINIMAXゲージフェイス セッティングマニュアル

はじめに

この度は弊社製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございました。
当製品のクオリティを最大限活かすためにも、
是非このマニュアルをご熟読のうえで作業下さいますようお願い致します。

製品内容

- ・MINIMAXオリジナルパネル (デザインパネル&ELパネル2層構造) 大小各1枚
- ・両面テープ (大パネル用×1 小パネル用×2)
- ・化粧ラベル (大小パネル用各1枚 予備2枚)
- ・ELインバーター&スイッチBOX ×1
- ・接続ケーブル ×2 (黒&白)
- ・セッティングマニュアル
- ・結線用タップ (プラス用 マイナス用 各1ヶ)

準備するもの

- ・プラスドライバー
- ・トルクスドライバー (T-25サイズ&T-20サイズ)
- ・プライヤー
- ・ビニールテープ
- ・養生テープ
- ・樹脂製ヘラ
- ・強粘着両面テープ (ELインバーター&スイッチBOX固定用)

安全上のご注意

取付けに際しまして、工具等をご使用の際には怪我などに十分ご注意下さい。
当製品には鋭利な箇所が部分的にございます。取り扱いには十分ご注意下さい。
交換作業は全て自己責任にてお願い致します。
作業中・作業後に生じる事故・損害において、弊社では一切の責任を負いかねます。

最後に

- スピードメーター裏で配線が邪魔にならないよう、最低限の長さで各ケーブル長を設定しておりますので、取付方法によってはやや短く感じる場合があります。

この場合はうまく位置を調整するか、電源用の赤・黒線を市販のビニール線で延長して下さい。
ELからの中継ケーブルについては余裕を持って長さを設定しておりますので、くれぐれも運転時の邪魔にならないように束ねた上でカバー裏に固定して下さい。

- バッテリーの状態や、車体固有の特徴により、照明輝度MAX時にイルミネーションがチラつく場合がございます。
この場合はMAXよりもやや下げた状態にボリュームを調整することで解消されます。
- その他、ご不明な点がございましたらどうぞご遠慮なくお問合せください。

1 インパネの分解と メーターユニットの取り外し



1-1:
はじめにバッテリーのマイナス端子を外しておきます。



1-2: タコメーターを外します
タコメーター裏側土台部の2つのビスをトルクドライバー (T-25) で外します。



1-3:
次に緑色のコネクタを外し、タコメーターを取り外します。



**1-4: センターメーターを外す為に
インパネの各パネルを外します**
グローブBOXとステアリングコラム下のカバーを外しておきます。コラム下カバーはビス留めではなくクリップ留めですので引き抜くだけで外れます。



1-5:
内装保護の為、パネルと内装表皮の接合部分に養生テープを貼ります。ヘラを使用すると作業がはかどりますが、傷をつけぬよう樹脂製の物を使用して下さい。



マイナーチェンジ (以下MC) 後車輛の場合は、
(1) 助手席前のパネル
(2) センターメーターのメーター回りのパネル
(3) タコメーター裏のパネル、の3ピース。

MC前の場合は、
(1) と (3) がそれぞれエアコン吹き出し口部分でさらに分かれ、計5ピースとなります。



(1) と (3) は完全に外してしまう必要はなく、(2) の脱着の妨げにならない程度に端をやや浮かせておけばOKです。

※MC後車輛の場合、上記3点のパネルともビスは使用されておらずクリップ留めしてあるのみですので引き抜くだけで外れます。MC前車輛は(1)及び両端のエアコン吹き出し口部分がビス留めしてありますので、下側からトルクス (T-20) を用いて外します。

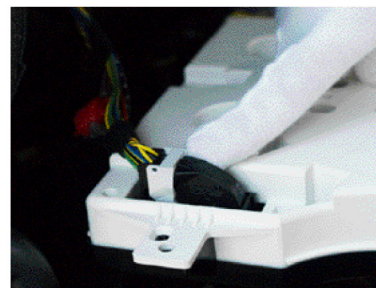
1 インパネの分解と メーターユニットの取り外し



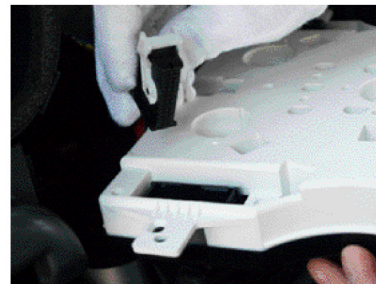
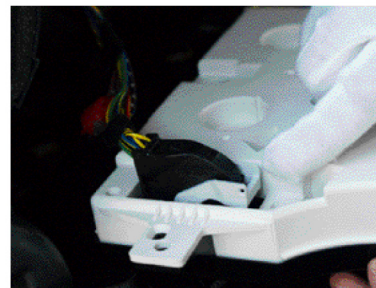
1-6:
ハザード&ディマースイッチのトリムを外し(引き抜くだけ)、
各スイッチ上部にあるビスをトルクスドライバー (T-20)
で外してから(2)を外します。



1-7:
センターメーターユニットを固定している4ヶのビスを
トルクスドライバー (T-20) で外します。



1-8:
裏側の左右2つのコネクタを外します。
※爪を押し下げてグレーのロックを解除して外します。

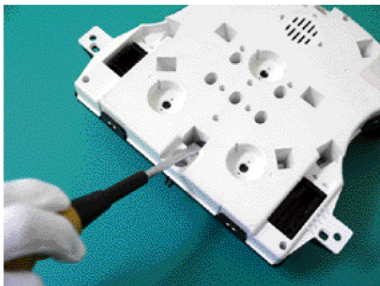


ここまでで大小2つのメーターユニットが外れました。

ここから先は室内での卓上作業をお勧めします。

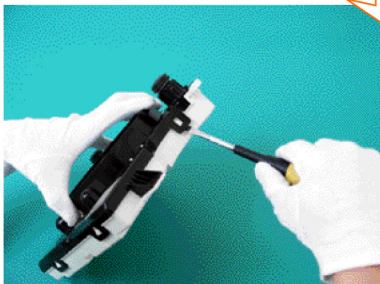
※クロームリングに交換する場合は、次からの卓上作業内で行ってください。

2 スピードメーターの分解と パネルのセッティング



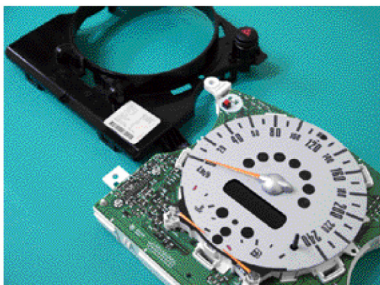
2-1: スピードメーターの分解

透明カバーを周囲の爪を解除しながら外します。

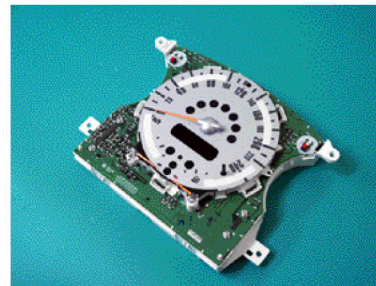


2-2:

黒い本体カバーも同様に外します。



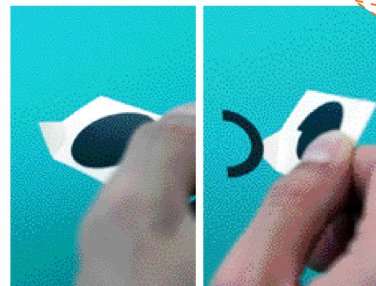
! ここからはくれぐれも針に触れないように注意して下さい。触れてしまうと指針表示に誤差が生じる可能性があります。万が一誤差が生じても再設定する方法はありますが、面倒ですので触れないように作業を進めて下さい。



2-3:

付属の両面テープ(大)を純正パネル側表示盤に貼り付けます。

※剥離紙はそのまま。

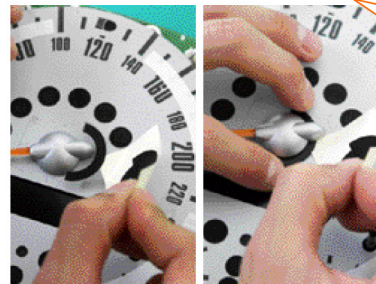


化粧ラベルの貼り付け(任意)

MINIMAXパネルを装着すると、針軸部周辺の純正表示盤の色(シルバー)が見えてしまいます。気になる場合はこれを解消する為に付属の化粧シールを貼って対応します。

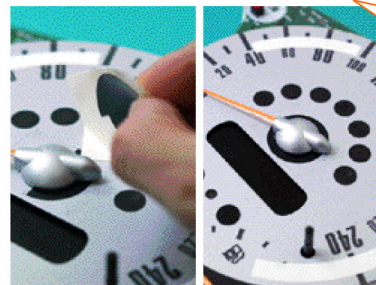
[1] 化粧ラベルの台紙の角を直角に折り曲げる。

[2] この部分に化粧ラベルの片側を貼り付ける。



[3] 針に触れぬよう慎重に位置決めをする。

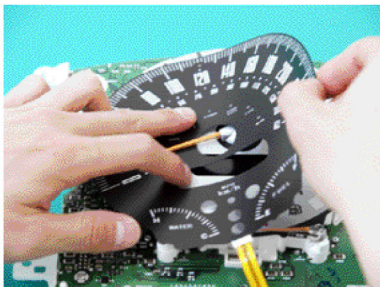
[4] 位置が決まったら上端・下端をそれぞれ指で押さえ、台紙を引き抜く。



[5] 台紙の角を使って確実に貼り付ける。

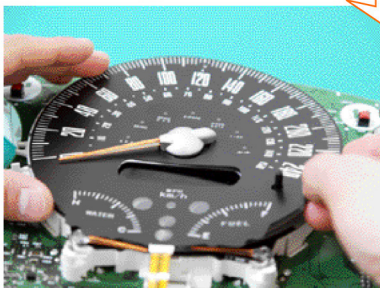
[6] 同様に反対側も貼り付ける。

2 スピードメーターの分解と パネルのセッティング



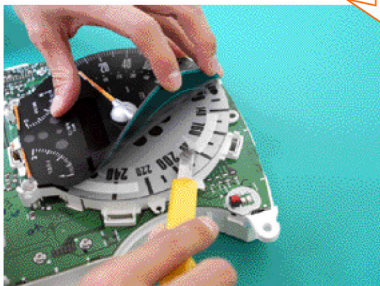
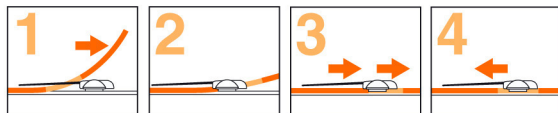
2-4: MINIMAXパネルの取付け

MINIMAXパネルを針の先端の下側からくぐらせていきます。



2-5:

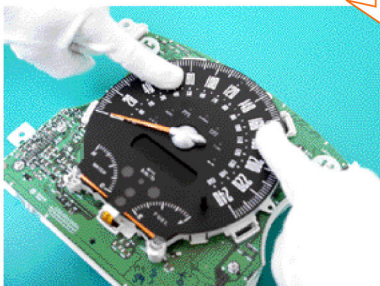
針の中心部（シルバーの樹脂部）の下まで入れて、完全にくぐらせます。



2-6:

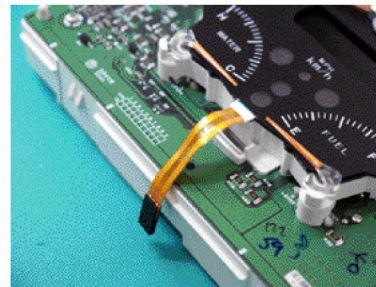
仮の位置合わせをし、位置が決まったら指で固定しておき、2-3で貼り付けた両面テープの剥離紙のうち1枚をはがしMINIMAXパネルを貼り付けます。

※この時、剥離紙はカッターナイフを用いれはすぐにはがせます。



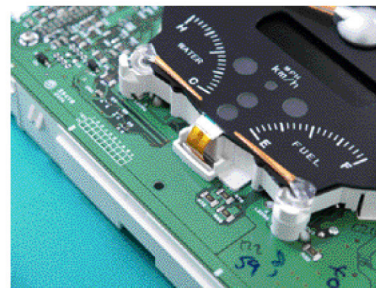
2-7:

同様に残り3箇所も1箇所ずつ貼り付けていきます。



2-8:

EL用ケーブルをメーター真下の爪用穴から通します。



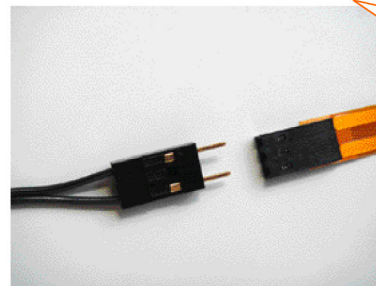
この時点で、パネル表面に付着した油脂やホコリ等を拭き取っておきます。

▲針に注意



2-9:

黒カバー→透明カバーの順で戻します。



2-9:

付属の中継ケーブル（黒）をEL用ケーブルに接続し、ビニールテープを巻いてしっかりと固定します。

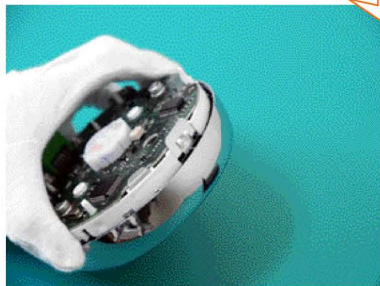
大メーターのセッティング完了です

3 小メーターの分解と パネルのセッティング



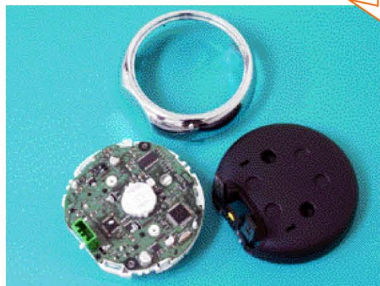
3-1: タコメーターの分解

裏側の2つのビスをプラスドライバーで外した後、底部の封印シールをはがし、その下にある爪を解除してカバーを取り外します。



3-2:

黒い背面ベゼル部が外れ、リングはユニットとともに残ります。



3-3:

固定している爪を解除してリング外します。



3-4:

透明カバーも同様に外します。
黒いスペーサーパネルも外します。



ここからは大メーター同様、
針に触れぬよう注意して下さい



3-5: MINIMAXパネルの取付け

先に付属の両面テープ(小)を純正メーターユニットの側の表示盤に貼り付けておき(この時、まだ表面の剥離紙ははがさない)、大メーターと同様にMINIMAXパネルを針の先端の下側からくぐらせて装着します。



3-6:

仮の位置合わせをし、位置が決まったら指で固定しておき、大メーターと同様に両面テープの剥離紙を一枚ずつはがして固定します。

**この時点で、パネル表面に付着した
油脂やホコリ等を拭き取っておきます。**

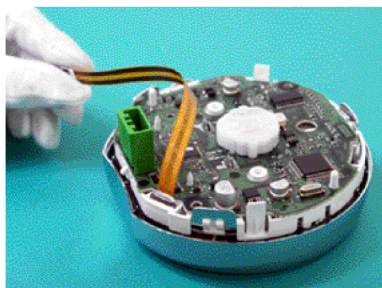
▲針に注意



3-7:

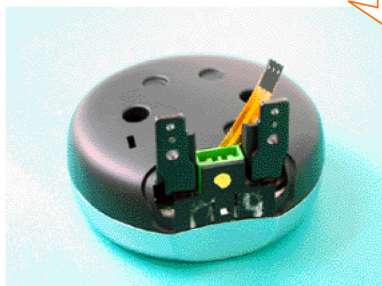
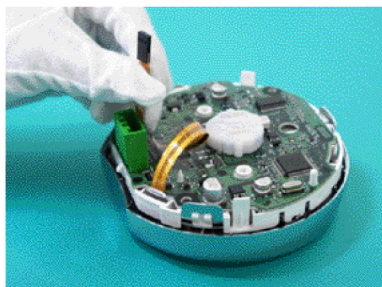
EL用ケーブルを左下の爪用穴から通し、
黒のスペーサーパネル→透明カバー→
リングの順で組み直していきます。

3 小メーターの分解と パネルのセッティング



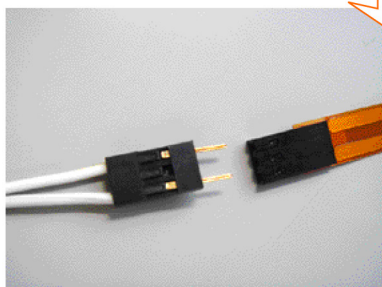
3-8: タコメーターの分解

黒い背面ベゼルをはめる前にEL用ケーブルを写真のように巻きます。これは、無理な形で力がかかった場合の断線を防ぐ為で、とても重要な工程です。



3-9:

この後、背面ベゼルをはめます。緑色のコネクタの上側をまっすぐ後ろに配線が伸びていくような形を維持しておき、2本のビスを締めてベゼルの固定します。

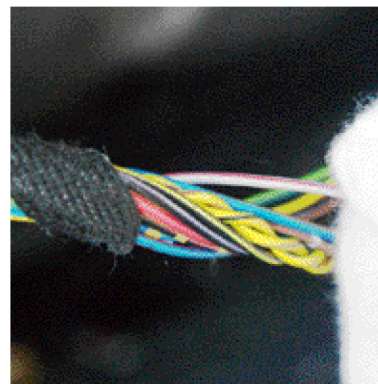


3-10:

付属の中継ケーブル(白)をEL用ケーブルに接続し、ビニールテープを巻いてしっかりと固定します。

以上で小メーターの加工は終了です
以降は車内に戻ります

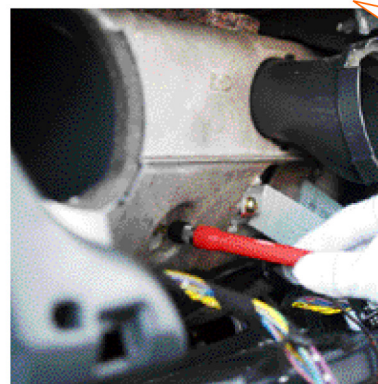
4 EL用配線と スイッチの固定



イルミネーション電源はお好みの部位からとって頂いて構いませんが、以下はMINIMAX推奨部位としてご案内しておきます。

4-1:

スピードメーター裏のコネクタ左側の配線から「灰・赤」の線をさがし、この線にEL用インバーターから出ている赤線を結線します。(付属のタップ使用)



4-2:

黒線(マイナス線)はボディアースします。オーディオ背部の茶色線でもOK。
※この場合、付属の結線タップを使用して下さい。
この時点で一度大小メーターをインバータと接続してELの点灯を確認する

→この時点で点灯しない場合の考えうる原因

- ・赤線(プラス線の配線不良)
- ・黒線(マイナス線)のアース不良
- ・バッテリーマイナス端子の接続不良
- ・各接続部分の不良

→点灯確認後、以下の通り配線を取り回します

- ・インバータ本体をセンターメーター背部右下側スペースに強粘着両面テープで固定します。
- ・スイッチほか各配線をハンドルコラム下部のカバー下に逃がしておきます。
※コラム下部のカバーもフックで固定されているだけですので予め外しておくといでしょう
- ・小メーター裏から出ているELケーブルを、緑コネクタの上側からハンドルコラム下まで逃がしてインバータと接続します。
- ・スピードメーター裏コネクタ2箇所と小メーター裏コネクタ1箇所を接続します。
- ・EL点灯と指針表示に問題がなければ全てのビスを締め、パネルを戻します。
- ・スイッチ部をハンドルコラム下部のカバー底部に強粘着両面テープで固定します。

以上で完成です